

協会・組合が通常総会を開催

講演会では国内外の経済状況聴く

第10回優秀従業員表彰式も挙行

協会及び組合では、5月26日午後から名古屋国際ホテルを会場に通常総会を開催した。『第10回優秀従業員表彰』では、企業推薦を受けた14名が表彰された。なお表彰式の後の講演会では、講師にみずほ総合研究所調査本部経済調査部主任エコノミスト大和香織氏を迎え、テーマ「自動車産業動向と内外経済見通し」を聴講した。

組合の第51回通常総会で鈴木理事長は、就任以来、まわりの皆さんに支えられながら職務を遂行し3年が経過した。昨年は組合設立50周年の節目を迎え、改めて組合の伝統、意義の深さを痛感した。組合の主力事業となるのは「人材育成」で、具体的には技能検定の実施となるが昨年においては864名が受検、今年も863名の申込みがあり、検定委員はじめ皆さんの協力を仰いで鋭意取組んで行きたいと述べた。議案については、いずれも原案通り承認された。

次いで開催された協会の総会で冒頭挨拶を行った後藤会長は、中小企業は引続き厳しい状況



第10回優秀従業員表彰式

に直面している。プラスチック業界も同様で、その中で人材不足、未熟な技能、売上げ低下が上部団体のアンケート結果において課題とされている。今後は養成訓練を継続する傍ら、技術推進に伴う「CAD/CAM技能」の習得など必要とされている勉強会等を企画し、また積極的に新しい物へ取組むこと、進化することが我々企業、組織にとって大切であることを意識して行きたいと強調した。

次いで、議長席に着き議案審議へ移り、全議案原案通り異議なく承認された。

この後、優秀従業員表彰式(関連記事3～5頁)、講演会(要旨別掲)と進められ、表彰式では後藤会長より今日を佳き日として記録と記憶に残して、更なる各事業所発展に努めて欲しいと激励の言葉がおくられ、一人一人に後藤会長より表彰状が手渡され、被表彰者らは感無量の表情を浮かべていた。

引き続き会場を移動して行われた懇親パーテ



通常総会会場

イーでは、鈴木理事長が開会挨拶に立ち、講演を聴いて円安、原油安が継続することが景気浮揚のキーポイントと受け止めた。また、新聞で中部地区の企業60%が設備投資を増やすと答えているのを見て気持ちを強くした。我々としては技術振興、人材育成を柱に活動して行くことで、組合員・会員各企業の体質改善に役立ちたいと述べた。また、名古屋市工業研究所平野所長から、プラスチック工業展の成功と景気の拡大を願って乾杯の発声が行われた。なお、盛会の中壇上では被表彰者へ似顔絵が贈られ記念撮影と進められ、最後に組合原田副理事長（三和ライト工業所）の中締めで閉会した。

自動車の海外生産拡大傾向

大和香織氏が講演

国内は東京五輪に期待



講師の大和香織氏

大和講師は内外経済の短期的見通しと、中部地区での影響が大きい自動車産業動向をトピックとして取り上げ、また、日本経済の中期展望をオリンピック開催の効果を含めて話し

た。

世界経済は不安要素を抱え一旦減速するものの、徐々に先進国中心に拡大する見通しで、現在原油価格は1バレル60円台、来年には同70円台になるとの予測である。

為替においては今後米国が金融引き締めに入り、アジア、ユーロ圏は緩和状態にあることか

らドル高、円安傾向は継続して行く。2016年には120円台後半になるのではとの見解を示した。

日本は現在、追加緩和・財政政策・原油安といった「トリプルメリット」によって、貿易収支が改善され、消費・投資にも波及し今後も景気拡大へ向かう傾向である。

自動車産業の動向については、世界の販売市場で2010年以降は中国が最大市場となっている。海外生産は拡大し続けているが、国内を観点にすれば輸出がどうなるかがポイントで、減少傾向ながらも対米国、EU、アジアそれぞれ昨年末から上向き傾向にある。

自動車メーカー別にみると、輸出台数はトヨタが圧倒的に多いが、増加が目立つのは日産で昨年12月以降大幅に増加しており、これは北米の需要増に対応したものの。一方国内生産台数も増えており、これはマツダ、三菱も同様である。例えば円安下でも海外生産の拡大傾向は持続する見通しで、やはりコストメリットが大きいと思われる。

日本経済の中期展望については、注目するところはやはり2020年の「東京オリンピック」である。過去をたどってみると、開催国の実質GDPは開催の5年頃前より上向き傾向にある。また、開催に伴う官民合わせた投資増大効果は、約12兆円が見込まれており、大きな経済効果になることは間違いない。2020年度にかけての潜在成長率についてみると、2014年度が0.8%だったのに対して2倍の1.6%くらいまで高まる可能性も予測される。

最後に将来避けられない日本の人口減少について、将来推計によると2060年には1億人を割ることが予測され、今後の出生率上昇への取り組みが望まれると述べた。

TOYO
Customer's Value Up
 ~お客様の商品価値向上をめざす~
東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機 / 金型
<http://www.toyo-mm.co.jp>
 中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1-1202
 TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

先端技術とトータルシステムで貢献 **KAWATA**
株式会社 カワタ www.kawata.cc
 名古屋営業所 〒461-0021 名古屋市東区大曾根1丁目2番22号
 TEL.052-918-7510 FAX.052-911-3450
 本社：大阪市西区阿波座1丁目15番15号 TEL.06-6531-8011 FAX.06-6531-8216
 * 仙台・東京・埼玉・南関東・静岡・広島・九州にも営業所がございます。
 海外拠点：中国（上海、蘇州、余姚、成都、重慶、武漢、青島、天津、大連、長春、深圳、廣州）、香港、台湾、タイ、ベトナム（ハノイ、ホーチミン）、マレーシア、シンガポール、インドネシア、フィリピン、アメリカ、メキシコ、インド（ニュー・デリー、チェンナイ、ブネー）



インタビューによる 優秀従業員皆さんの喜びの声 (掲載順序不同)



※星和化成(株)田村茂氏は、表彰式欠席のため当日のインタビューの記載はありませんのでご了承願います。

星和化成株式会社 製造部成形課 係長 勤続11年 長田昌樹 (オサダ マサキ)



製造現場の生産計画を立て、日々の生産指示を行う業務に携わっています。今朝現場の後輩に指示した後、申し訳ないと思いつつ表彰式会場に向かいました。前の会社も同じ業務でしたが、自分なりに11年間よくやってこれたと思っています。だから受賞の実感はほとんどありません。仕事の方がよっぽど気は楽ですね(笑)。現在のポジションには満足していますが、片や勉強中の身であると自覚しております。

株式会社オプロ 品質管理課 勤続22年 肥後憲治 (ヒゴ ケンジ)



入社後3年成形業務を経て、以降は品質管理業務でクレーム対応などを担当しています。今ではこの仕事は自分に一番合っていると振り返ります。また上司にも部下にも恵まれ、4年前に受賞した部長からは見習う所が多く、すごい人だと感じています。現在は別の工場を任され当面は品質業務で客先を含め駆け回る毎日ですが、現状の様にしっかりとこなしていきたいと思います。副賞の使い道? ちょっと贅沢な買い物をしましょうか。

三浩樹脂株式会社 成形技術 プラスチック成形 勤続14年 福村直樹 (フクムラ ナオキ)



入社以来成形業務全般に従事し、生産計画から段取り、指示、調整に至るまで何でもこなして現在までやってこれました。納期のため遅くまでの仕事は当たり前です。今回の受賞は、現場に熱意をもって取り組んだ事が認められたものだと思います。話しやすい社風で、職場はコミュニケーションにより纏まりやすいので、ひとりで悩む事はないと自負しています。今後はひとつでも会社全体が良くなれば、と思い描いております。

株式会社鈴木化学工業所 管理部 管理課 業務G 勤続30年 浅井通江 (アサイ ミチエ)



今朝は、母に「受賞おめでとう」と送り出されました。会社では誰よりも多く電話を取る事になるので、お客様に対しては、相手の方を覚えた親しみある対応を心がけ、社内では人間関係の緩衝材になって、帰り際にニッコリ笑って「お疲れ様」と言い合える様に気を配っています。趣味で日本画を描いているので、副賞で高価な画材が買えたらいいですね。

株式会社名古屋精密金型 本社 技術・管理本部 生産技術課 係長 勤続20年 西村久史 (ニシムラ ヒサシ)



今回の受賞は、かつて夏休み返上で苦楽を共にした部下達と分かち合いたいと思います。金型に関する部署を一通り経験して来ましたが、業界内には目標とする諸先輩が沢山いらっしゃいます。一緒に受賞した浅井君はポリシーのある後輩なので、その人達を越えて行ける様、共に努力して行きたいと思います。副賞は、野球を始めた娘にグローブを買ってあげようかな……

株式会社名古屋精密金型 本社 製造本部 新型課 設計係 主任 勤続15年 浅井進 (アサイ ススム)



受賞の喜びは、元気をくれる子供達に伝えたいですね。僕は上がり性なので、出かける時に「がんばって」と励まされました。西村さんは誠実温厚な先輩なので、怒った顔を見た第一号にならない様に気をつけながら、自分の「やりたい！」をアピールして行きたいと思います。余暇はフットサルや野球をやっているの、副賞で新しいシューズが欲しいですね。

桂化学工業株式会社 射出成形加工 勤続16年 川上正弘 (カワカミ マサヒロ)



まずは、無遅刻無欠勤の丈夫な体に産んでくれた両親に感謝、です。会場に来る車の中で社長に「これからも頼むぞ」と言われて、改めて感激してしまいました。仕事の上では、常に一定の品質を保つ様に注意していますが、プライベートではスポーツカーを乗り継いで来たドライブ好きなので、副賞は新車の足しにしたいですね。

三扇化学株式会社 検査係 主任 勤続16年 横山久美子 (ヨコヤマ クミコ)



ここまで雇っていただいた社長と、働いているせいで淋しい思いをさせてきた子供達に、ありがとうと伝えたいです。でも、娘は「優秀従業員なんてウソでしょ」なんて憎まれ口を言っていましたけど……。夜勤での検査作業だし、私なんて乗れそうもない高級車の部品なので気をつかいますが、副賞で自分へのご褒美として、おいしいものでも食べに行きたいと思います。

三扇化学株式会社 出荷事務 勤続15年 伊藤満寿江 (イトウ マスエ)



入社当初は検査員でしたが、腰痛を患い社長さんからの進言もあり4年日以降は、出荷事務の受発注業務を担当し現在に至っています。本来は検査の仕事がいいので、慣れている事もあり繁忙期には率先して現場応援にも入ったりしています。受賞が決まった時、娘からは「え～、何で？」と大声で言われましたが、素直に喜んでくれました。後は健康に留意し、引き続き業務に励んでいければと思います。

ゴトープラスチック株式会社 省力化機器セクションリーダー 勤続12年 柴田尚吾 (シバタ ショウゴ)



受賞にあたり、海外勤務が多かったので理解と協力をしてくれた家族に感謝したい。仕事に対する自分のポリシーとして、何事にも安易に妥協せずものづくりにこだわってやってきたつもりです。そしてプラスチック以外の業界の経験も現在の仕事に役立っていると考えます。海外の客先の生産ラインの立ち上げに関わってきたことも辛抱強さが身についたと思います。

株式会社大喜プラスチック工業所 製造部成形グループ 勤続39年 野崎兼幸 (ノザキ カネユキ)



今回の受賞は、同じ会社で働く妻が自分のことのように喜んでくれて嬉しかった。仕事では不良を出さないこと、不良を早く見つけることを徹底してやってきました。若い人を育てるには、良いところを褒めてあげること。仕事に慣れたころがミスや怪我が多いので気をつけて欲しいと思います。入社以来、徒歩で通勤していますが、健康のためこれからも続けていきたい。

株式会社タイセイプラス 成形製品検査 勤続26年 川井道男 (カワイ ミチオ)



受賞の喜びは、同居している母と世話になっている姉の三人で分かち合いたいと思います。今の仕事は、午前7時に外注先からの物品納入を受けるために5時40分の電車に乗り6時30分に着くようにしています。若い頃に重病を患った私を温かく見守ってくれた家族と会社に感謝し、これからも元気で頑張っていきたいと思います。

株式会社タイセイプラス 検査リーダー 勤続15年 佐野佑香 (サノ ユカ)



受賞の喜びを誰に？ 勿論同じ会社で働く夫に。社会に出て3度目に入ったのがこの会社で早や15年。ここで良きパートナーにも巡り合えました。

会社から過大な評価をされましたが、休みなくただ一生懸命仲間と共に業務に励んで来ただけです。これからも上司、部下のパイプ役として、今まで同様に頑張っていきます。実は夫も平成18年の第1回目に頂いているんです。副賞の使途？夫と共にこれから考えます。

プラスチックと未来を創る
Building the Future with Plastic

タイセイプラス

試作～量産まで、スピーディに対応します。

お問い合わせ Tel 052-409-3333 Fax 052-400-0354
e-mail tpj@taisei-plas.com

 **Sumitomo**
SHI **DEMAG**

 住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部

中日本販売サービスG 中部営業所
〒465-0045 愛知県名古屋市長区姫若町14-1
営業：TEL.052-702-3801 FAX.052-702-3806
サービス：TEL.052-702-3803・3802 FAX.052-702-3806

URL <http://www.shi.co.jp/plastics>

会則の一部変更を承認

連合会第54回通常総会

経産省招き情報交換会実施



中央は挨拶する川寄会長

全日本プラスチック製品工業連合会第54回通常総会が6月4日午後3時から、犬山市の名鉄犬山ホテルで開催され、31名が出席した。今年は当協会の担当で会場を設営し、理事、事務局など合わせて11名が出席した。

初めに川寄会長から挨拶があった。続いて議事に入り、平成26年度事業報告及び決算、収支差額処分案、平成27年度事業計画及び予算案が原案通り承認可決された。最後に会則の一部変更案が上程され、第16条の総会成立要件と議決権および議決について承認され、明確化された。

休憩を挟んで、引き続き経済産業省の平石化学課長補佐を交じて情報交換会を開催した。平石課長補佐からは原材料、エネルギーコストの価格転嫁の状況や価格交渉についての調査結果及び化学産業適正取引ガイドラインの改訂内容が報告された。その他、中小企業に対する補



第54回通常総会

助金施策、税制改正について説明があった。最後に質疑応答で、先の省エネ補助金が早い者勝ちで甚だ公平性に欠ける、認定団体の登録が遅いなど厳しい意見が出された。

その後会場を移し懇親会が開催され、冒頭川寄会長より、無事総会が終了した。後1年間会員共々よき業界となるべく努力していきたいと挨拶があった。続いて加藤副会長の乾杯で和やかに歓談が進み、原副会長の中締めでお開きとなった。



総会後に行われた懇親会

ISONO いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012
TEL(052) 931-1211(代)
FAX(052) 930-1975

 **株式会社 三幸商会**

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

養成訓練・向上訓練合同入校式

中部日本プラスチック職業訓練校

愛知県認定中部日本プラスチック職業訓練校の平成27年度養成・向上訓練合同の入校式が4月17日名古屋市工業研究所で開催された。

はじめに後藤校長が「一年間しっかり学んで知識を増やし、成果を上げて会社に貢献して下さい」と挨拶し、列席の講師の紹介の後、事務局より今後一年間の訓練スケジュールなどの説明が行われ、養成訓練は午後から「プラスチック概論」の授業が実施された。

今年度は、養成訓練(通学制)6名、向上訓練(通信制)1級8名、2級45名、合計59名のスタートとなった。



あいさつする後藤校長

実技受検者数は863名

前期技能検定実技試験

9月に採点会議を実施

今年度前期技能検定1・2級(プラスチック・射出成形)の実技試験が6月3日プラスチック成形技能検定場で始まった。

今年度の実技受検者数は、1級260名(前年比24名減)、2級600名(同23名増)合計863名で昨年より1名減となった。

試験期間は67日間の予定で延べ331名の検定委員、補佐員が動員される。例年通り2級は1日1台3名、合計1日15名の受検体制で実施する。

今年度も5月27日に76名が出席して技能検定



金型取付け作業

委員会議を開催し、採点基準に基づいて各採点項目ごとの判定基準などを確認した。また、5月19日には昨年同様新任の検定委員(今年は9名)を対象に研修を実施、併せて主任検定委員会議も開催し23名が参加した。研修では原田技能検定委員長を中心に、主任検定委員から実際の試験内容に沿って採点時の判定の方法や検定職務全般について指導を行った。

採点会議は9月8日に名古屋市工業研究所で実施する予定である。

また、8月23日に学科試験が実施されるため、8月2日(日)に学科講習会を開催する。

(詳細は下記参照)

日時	平成27年8月2日(日曜日)
	午前9時30分～午後4時30分
場所	名古屋企業福祉会館 6階ホール 名古屋市中区大須2丁目19番36号(大須観音東側) TEL (052) 221-6721
講習内容	・学科試験受験要領と心得 9:30～10:00 ・模擬試験 10:00～12:00 ・昼食 12:00～13:00 ・模擬試験の解説と質疑応答 13:00～16:00 ・講師 中部日本プラスチック職業訓練校 講師 林 盛彦 先生 ・模擬試験の採点結果発表 16:00～16:30

「新技術情報」

東レ・デュポン株式会社

「プラスチック中部」では、『新技術情報』コーナーを設けて、読者の皆さんのお役にたてる情報を各メーカーさんより発信していただきます。第7回目は、東レ・デュポン(株)からの情報発信です。

ポリエステルエラストマー ハイトレル®の自動車用途について

東レ・デュポン(株) ハイトレル営業部
桑原 弘

1. ハイトレル®の特長

ハイトレル®はデュポン社が開発、上市したポリエステル系熱可塑性エラストマーの登録商標であり、国内では東レ・デュポン(株)が製造、販売している。

ポリエステル系熱可塑性エラストマーは熱可塑性エラストマーと総称される樹脂群に含まれ、その名が示すようにエラストマー的な性質、すなわち、ゴム弾性を示しつつ、熱可塑性を示す溶解成形かつリサイクル可能な材料である。

ハイトレル®はPBTのような芳香族ポリエステルからなるハードセグメントと、ポリテトラメチレンエーテルグリコールのような脂肪族ポリエーテルからなるソフトセグメントから構成されるが、ハードセグメントが結晶化することで加硫ゴムの架橋点に相当する拘束相を形成するためゴム弾性が発現する。

結晶相がPBTであるため他の熱可塑性エラストマーに比べ高融点であり、また機械強度、耐熱性、耐油・耐薬品性、成形加工性に優れる。一方柔軟相を構成する脂肪族ポリエーテルは低温から高温まで広い温度域での柔軟性と、卓越した耐屈曲疲労性、反撥弾性等の性能を付与している。また温度変化による弾性率変化が小さく、熱可塑性エラストマーの中でも使用温度領域が広い特長を有する(図1)。

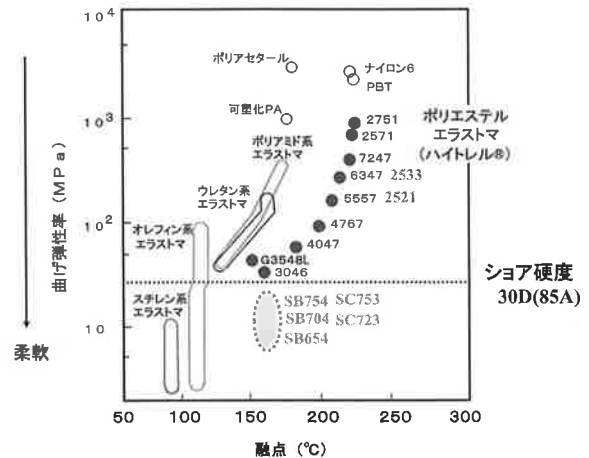


図1 ハイトレル®のポジションマップ

2. ハイトレル®の自動車用途への適用

ハイトレル®はその基本性能の高さから、自動車、機械、電線、電気・電子、消費財、樹脂改質剤等多岐に渡る用途へ展開されている。中でも、①耐熱性、②耐薬品性、③耐屈曲疲労性、④耐摩耗性、⑤消音性、⑥成形性、⑦硬質プラスチックとの密着性、等の特性を軸に、「エンジニアリング・エラストマー」として自動車用途への展開が盛んである。ハイトレル®を適用する事で、耐久性や信頼性の向上と共に、軽量化、トータルコストダウンを図る事が可能となる。

2-1. 等速ジョイントブーツ

プラスチック用産業合理化機器メーカー
NAKAMURA
中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory 東京都葛飾区北野町字高塚101
〒444-0951 TEL(0564)31-2919 FAX(0564)31-9435 URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>
東京支店 Tokyo branch 東京都八王子市小門町8-37
〒192-0954 TEL(042)620-5466 FAX(042)620-5461

一生涯のパートナー

第一生命

第一生命保険株式会社

ホームページ

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>



図2 等速ジョイントブーツ

ハイトレル®の主要自動車用途は、等速ジョイント（CVJ）ブーツ（図2）である。車輪と駆動軸を連結するジョイント部を蛇腹状カバーで保護する役目を持ち、 -40°C ～ 100°C 以上の広い温度領域で高い耐久性が要求される部品である。過去クロロプレンゴム（CR）で製作されていたが、ハイトレル®による最適ポリマ設計と最適形状設計でブーツ寿命が格段に伸び、トータルコストダウンも計る事ができ、タイヤ側のアウターブーツはハイトレル®による置き換えがほぼ完了。現在エンジンルームに近く、より高い温度での耐久性が要求されるインナーブーツのハイトレル®化が進められている。

2-2. ドアラッチ

ハイトレル®は柔軟であり、衝撃による変形

や割れに対する耐久性も高く、かつ消音性能に優れる。

その耐久性の高さと消音性能を利用したドアロックシステム部品（図3）へ展開も大きな用途である。

金属部品でできたロック部品にハイトレル®をオーバーモールドすることで、ドアを閉めた時の金属同士の直接接触を防止し、耳障りな金属音の低減に効果を上げている。また、繰り返し衝撃による耐久性向上もハイトレル®で同時に達成している。

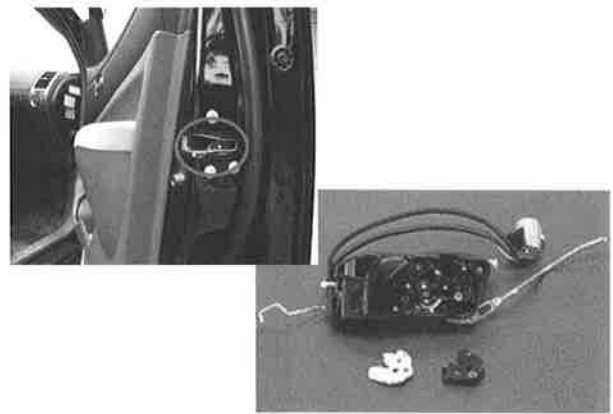


図3 ドアロックシステム

3. ハイトレル®の新規機能グレードの提案

ハイトレル®に於いては、基本グレードに加

表1 ハイトレル®異種材接合グレード（開発材）の物性

	試験方法	単位	HTD-793H	HTD-715H	HTD-741H
融点	DSC	°C	142	163	190
結晶化温度	DSC	°C	86	116	141
表面硬さ(デュロメーター)	JIS K7215	Dスケール	43	42	58
引張破断強さ	JIS K7113-1995	MPa	22	22	27
破断伸び	JIS K7113-1995	%	600	600	360
10%歪み強度	JIS K7113-1995	MPa	4	4	14

顧客に満足を
従業員に夢と誇りを
地域社会に貢献を

タツミ化成株式会社
代表取締役社長 山崎 宏文

〒474-0011 大府市横根新江 15-12
TEL 0562-46-3305 FAX 0562-48-2342
<http://www.tatsumikasei.co.jp>

 **三井住友信託銀行**

名古屋営業部 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル

え、成形性改良、摺動性改良、制電性、難燃性、耐湿熱性等の付与、GF強化等お客様の要望に対応した各種機能グレードをラインナップしている。更に、上記機能グレードを進化させ、新たな自動車用途の可能性をお客様に提供できる新規機能グレードの開発、提案にも力を入れている。

3-1. 異種材接合グレード（開発材）

ハイトレル®は、ABS、PC、PBTなどの硬質熱可塑性樹脂と2色成形で複合化し、その用途を拡大しているが、それを更に進化させ、熱可塑性樹脂以外の各種金属、ガラス、ゴム、CFRPにも接合可能なハイトレル®を開発した（表1、図4）。

熱可塑性樹脂と異種材料とを接合する技術は、被着体となる金属等の表面に化学的な処理や物理的アンカー処理を施す技術が主流であるが、ハイトレル®の異種材接合グレードはそれら技術とは異なり、ハイトレル®自体を金属等

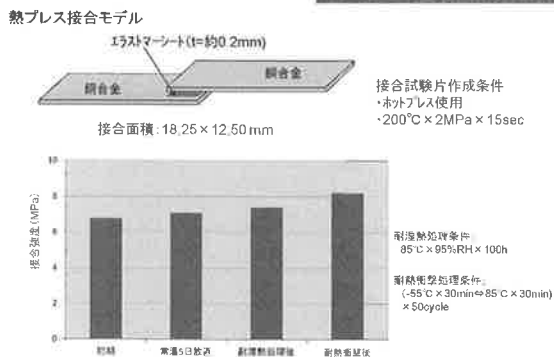
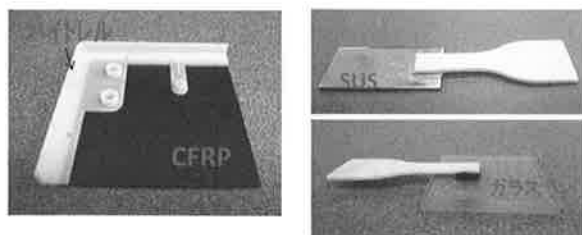


図4 異種材接合の適用例



図5 異種材接合材料（開発材）のシール用途への検討例

接合可能な様に改質しているため、被着体の表面に特別な処理を施す必要がない。異種材接合開発グレードの融点以上に被着体表面温度を上げることで接合が可能となる。被着体表面温度がハイトレル®の融点以下であれば接合しないため、一般的な射出成形時の金型温度や押出成形時のロール温度（40～80°C）では接合せず、射出成形や押出成形が可能で任意の形状やフィルム・シートに成形加工が可能である。

更に異種材接合ハイトレル®は、単なる異種材との複合成形用途以外に、PPSと金属、PBTとガラス等の熱可塑性樹脂成形品と異種材料部品を複合化する際のシール剤や接着剤としての応用も可能である。柔軟なハイトレル®を接合面に介在させる事で熱膨張差や残留応力を緩和する効果も期待できる。シール剤や接着剤への各種用途展開においては、レーザー溶着や誘導加熱等の最適接合加工方法の検討も実施している（図5）。

3-2. 高耐熱性グレード（開発材）

熱可塑性エラストマーはこれまでに自動車の様々な部品へ用いられている。近年、エンジンルームにより近い用途への採用、多くの検討が行われており、従来に比べてより高い耐熱性を有する材料への開発期待は高まっている。

一般的にハードセグメントとソフトセグメントで構成されているエラストマーは、ポリマの性質上ソフトセグメント成分が多くなると柔軟

DJK 第一実業株式会社

本社 東京都千代田区二番町11-19 ☎02-0084 ☎ダイヤルイン・東京(03) 5214-8500
大阪支店 大阪市北区天満5丁目14番10号(梅田UNビル) ☎530-0047 ☎ダイヤルイン・大阪(06) 366-2800(受付案内台)
札幌支店 札幌市中央区南一条西3丁目8番地(札幌ビル) ☎060-0061 ☎(011)241-2435(代表)
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目3番4号(名古屋ビル) ☎460-0003 ☎(052)201-5471(代表)
広島支店 広島市中区中町8番12号(広島グリーンビル) ☎730-0037 ☎(082)248-0295(代表)
営業所 仙台・静岡・四国・福岡
出張所 滋賀・北関東

未来素材をオーダーメイド エンブラのトータルサプライヤー-KASAGI

KASAGI 笠置産業株式会社

本社 名古屋市東区泉一丁目17番24号 ☎461-0001
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986
営業所: 浜松・豊川・諏訪 工場: 豊川

表2 ハイトレル®高耐熱性グレード（開発材）の一般物性

項目	試験方法	単位	既存材		
			開発材 HTD-854	5557HB	5557
融点	DSC	°C	216	206	208
結晶化温度	DSC	°C	167	171	163
表面硬さ(デュロメーター)	JIS K7215	ショア-D	50	55	55
引張破断強さ	JIS K7113-1995	MPa	27	27	31
引張10%歪応力	JIS K7113-1995	MPa	10	11	10
引張破断伸び	JIS K7113-1995	%	444	375	390
引張弾性率	JIS K7113-1995	MPa	123	150	137
MFR / 230°C (2.16kg)	ASTM D1238	g/10min	10.0	8.0	8.0

性が高くなるが、耐熱性は低下するため、従来の材料では耐熱性と柔軟性の両立は困難であった。

そこで、独自のポリマ組成の調整、改質技術により従来に比べて大幅に耐熱性を向上させたグレードを開発した（表2）。耐熱性は破断伸びが100%（絶対値）にまで低下する時間にて評価し、温度と破断伸び100%までの時間との関係をアレニウスプロットにて示した（図6）。ハイトレル®高耐熱性グレード（HTD-854）は表面硬さがショアDにて50であり、ショアDが55である既存グレードのハイトレル®5557、5557HBに比べてより柔軟性を有している。一方、ハイトレル®高耐熱性グレード

の耐熱性は何れの温度における破断伸び100%までの時間は既存グレードのハイトレル®5557、5557HBに比べて大幅に長くなっており、より優れた性能を有している。自動車部品を中心に、より高い耐熱性が求められる用途への展開を進めている。

4. 今後の開発動向

ハイトレル®は、その機能性、耐久性、意匠性などが広く認められ、その適用範囲は大きく拡大した。

現在はHEV、PHEV、EV関連部品への応用展開も盛んに進められている。

しかし今後益々激化する熱可塑性エラストマー素材間の競合状況の中で、ハイトレル®も従来のポリエステルエラストマーの材料物性に留まらない領域へ踏み込んだ材料改質を進めて行かなければならない。

ハイトレル®は今後ともお客様のニーズにきめ細かく対応しつつ、そのニーズに応えられるよう材料開発・技術開発・用途提案をしていく所存である。

DuPont? Hytrel? is a registered trademark of E.I. du Pont de Nemours and Company or its affiliates.

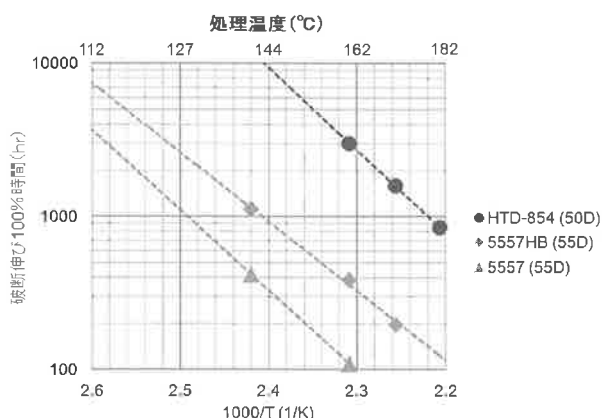


図6 ハイトレル®高耐熱性グレード（開発材）と既存グレードの耐熱性比較

みらいのカタチ


日本生命
 NISSAY

PLASTICS WORLD
 YAMASO
山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825
 TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
 東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海
 営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京
 茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋

「春の園遊会」に招待される 後藤壽夫協会名誉会長が

去る4月21日赤坂御苑で開催された2015年「春の園遊会」にノーベル賞受賞の赤崎教授らとともに後藤壽夫協会名誉会長(ゴトープラスチック(株)顧問)が招待された。

我々にとっても誠に名誉なことでは是非「プラ中」に掲載したいとお願いしたところ、快くお引き受け下さり寄稿頂いた。

以下紙面の都合で一部編集して掲載します。

(文責：宇佐美教之)

思いもかけない招待状

ゴトープラスチック(株)顧問

後藤 壽夫

宮内庁より「春の園遊会」のご招待状が届き、びっくりしました。

4月21日、今年で金婚式を迎えた妻と一緒に良かったのですが体調不良でままたならず、や



園遊会でのスナップ 天皇、皇后両陛下のお姿も



赤坂御苑にて後藤協会名誉会長

むを得ず長男を付添い人として二人で出席しました。

午後1時からの受付開始で長い行列でした。名札を付けて頂き受付完了。

天皇、皇后両陛下のご来場は2時過ぎとのことで、テントの中に評判の焼き鳥や飲み物などが用意されていて、待つ間、ワイン、ビールもありましたが、私はウーロン茶を頂いてお待ちしました。

待つこと1時間余り、天皇陛下や皇族の方々が到着。はるか彼方でご挨拶の後、順次お回りに入られました。我々のところにお見えになられたのは40分位経ってから。パタヤ訪問など公務多忙で大変の中、両陛下ともお元気なご様子。個人的には次男の秋篠宮様と紀子様の存在が目立っていたように思いました。皇室の方々が下がられた後はしばらく雑談で花が咲き帰路につきました。

思いもよらない貴重な経験をさせて頂いたのも、業界に長い間携わらせて頂き、また皆様方のご支援ご助力のお陰だと重ねて感謝申上げて、報告とさせて頂きます。

取出用ロボット・FAシステムの総合開発



株式会社スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587 (95) 7557 FAX 0587 (96) 1291

浜松営業所 TEL 053 (432) 6131 富山営業所 TEL 076 (492) 3260
静岡出張所 TEL 054 (289) 2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587(95)7551(代)
出雲工場 / 〒699-0631 鳥根県出雲市斐川町直江3538 TEL0853(72)4311

<http://www.starseiki.com>

技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

TEL052-621-5238 FAX052-621-3501

第23回韓国国際プラスチック・ゴム見本市 ソウルぶらり歩き 宇佐美教之（ウサミ化成）



「Koplas 2015」会場内

3月13日から3泊4日、児玉社長（三扇化学）とKoplasの見学の為、韓国ソウルを訪問。見学記は児玉社長にお任せし、今回は全泊ソウルと言うことで久々の市内観光を。

ソウル市庁のそばのホテルだったので明洞に近く、食事がてら散策したが、名古屋栄地区などと同じで中国人観光客であふれていた。南山タワーに昇っても南大門市場や仁寺洞に行っても同様。

今回は初めての、新村のホンデ（弘大）通りへ行ったら歩行者天国なのか学生？の露天・出店がいっぱい並び、また、路上ダンス、マジック、バンド演奏などで若者の輪があちこちに。

3月15日（日）の朝、散歩がてらホテルを出た所、車が全く通らず警官が道路にいっぱい。何事かと思ったら、何とソウル国際マラソン大会の真っ最中。市民ランナーが通過中、携帯でパチリ。

最後に北村韓屋マウル（村）へ行こうとタクシーに。そこでキサアジョシ（技師おじさん、



崇礼門を横切る市民ランナー

運転手) いわく、遠いから南山韓屋マウル（村）にしてはと。明洞駅となりの忠武路駅の前。移築された上位と下位の両判の家屋などがあり間取りの違いなど興味を惹いた。

「Koplas2015」見学記

児玉康彦（三扇化学）

今回も427社が展示する京畿道高陽市のKINTEXで見学。WOOJIN社などの射出成形機メーカーは、品質安定成形と省エネをテーマに、より強いアピールを感じた。

特に省エネ、良品成形再現性をテーマのYUDO社は金型部品、成形機、取出しロボット、乾燥機、材料搬送機、金型温調機、工場のレイアウト、集中管理のトータルシステムを売り物に広いスペースに展示がなされ多くの人に関心を寄せていた。同社のように成形工場を1社で賄うことが出来る日本のメーカーはあるだろうか。更に詳しく同社を直に見学したいものだ。

次に興味を惹いたのはMS ENGINEERING社のホットスタンピング機器でアクリル成形15cm長×3cm幅の物差しに寸法目盛とカラーの美しいデザイン柄が1回のホットスタンピング転写可能なのを初めて見た。美しいサンプルを貰ったが出来栄えは申し分ない物だ。

成形品で印象に残ったのは自動車のスマートキーケースをポリカーボネート樹脂で3部品の2セット取りで、変形サイドゲートと名付けたいが、樹脂流動性とゲート仕上げ易さの両方を兼ね備えたグットアイデア方式が見られた。サンプル品は確保してある。

我々が見学した日は韓国人の来場者がほとんどで、外国人は極めて少なく海外からの関心の無さを感じられた。

韓国の中小企業で働く一般労働者の賃金は円換算130,000円程と聞いた。食事をしたら昨年より高く、生活物価も上がっているように感じた。

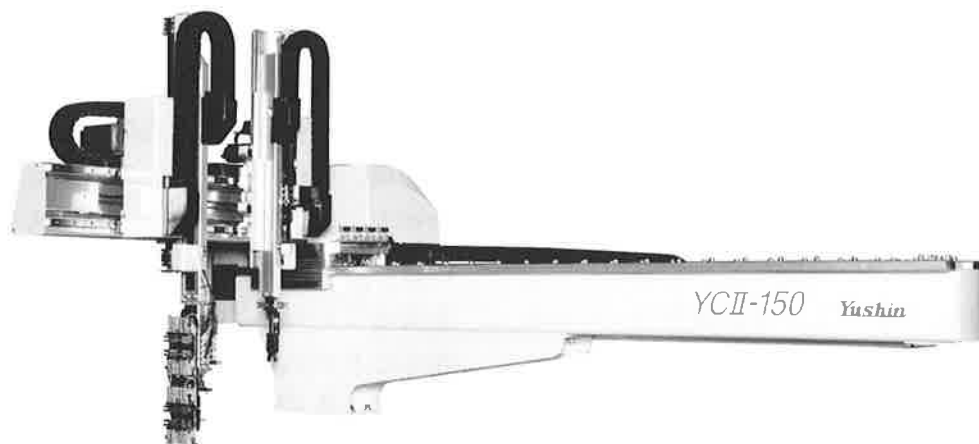
韓国経済もウォン高で日本への輸出が特に不利なよう。今回の訪問では韓国企業の人には日本企業にもっと買ってほしいとの思いを強く感じた。

「共に歩む」正会員と賛助会員の交流コーナー

プラスチック中部では、正会員と賛助会員の交流を誌上で深めるため、『共に歩む』（賛助会員のコーナー）を掲載しております。今回は、株式会社ユーシン精機を紹介します。

最適形状ロボット YC / YCII SERIES

最適設計技術により徹底的に軽量化。軽量化により動作に必要なエネルギーが減少し、消費電力26%削減を達成。お客様の省エネに貢献する、プラスチック成形品の取出口ロボットです。



CONCEPT

省エネ Energy Conservation

1. 最適設計採用
↓
モータの小型化実現



2. ECO吸着[®]標準装備
↓
エア消費量75%
(当社比)削減



3. 新機能ECOモニタ[®]採用
↓
電気・エア消費量のリアルタイム
チェックが可能

制振性 Vibration suppression

1. 最適設計+CFRP+制振制御
↓
整定時間72%短縮



サイクルタイム全体の短縮

2. 振動減衰性能向上
↓
緻密な安定した取出しに貢献

豊富な標準機能 Standard Options

1. 従来機のオプション項目
8機能を標準装備
2. 新機能「予知保全」を標準装備



株式会社ユーシン精機

本社

京都市伏見区久我本町 11-260 〒612-8492
TEL : 075-933-9555 FAX : 075-934-4033

中部統括営業所

愛知県豊川市大橋町 2 丁目 62 番地 〒442-0809
TEL : 0533-89-2021 FAX : 0533-89-2020

Heartful Technology
Yushin
www.yushin.com



2012 年度
優秀省エネルギー機器
日本機械工業連合会会長賞受賞

新会長に瀨瀬英幸氏就任

青年会第40回通常総会

青年経営者研究会の第40回通常総会は、4月24日午後6時より名古屋国際ホテルにおいて開催され、会員45名中本人18名、委任状22名、来賓2名が出席した。

第3号議案役員改選では、別掲の通り新役員が決まり、新会長に就任した瀨瀬英幸氏（交告プラスチック加工）は、当研究会の精神、目的に則って、経営者としての自己研鑽、勉強の場として活用できるよう、全員の力を合わせて会の発展に努めたいと決意を表明した。

総会は平松理事（ニットウ）の司会で進行され、研究会精神斉唱のあと、挨拶に立った宇佐美会長（ウサミ化成）は、総会も第40回の節目を迎えた。諸先輩に感謝すると共に、活動経緯の重さを受け止め今後の事業の発展に繋がることを願いたいと述べた。

議案審議に移り、第1・2号議案の平成26年度事業報告・決算報告の件、第3号議案役員改選の件、第4・5号議案平成27年度事業計画案・予



青年会第40回通常総会

算案の件はいずれも原案通り承認可決された。

議事終了後、来賓を代表してあいち産業科学技術総合センター産業技術センターの北本則行化学材料室長から祝辞があり、愛知県で



新任の青年会瀨瀬会長

は、モノづくり産業技術力を高めるために諸施策を実施している。また、従来の技術相談に加え、各種補助金申請書の作成等も支援しているので、有効的な活用をと利用を促した。

続いて懇親会に移り、名古屋市工業研究所平野幸治所長より、今年は中小企業まで大企業の好調な波及効果が表れるのを期待したいとの言葉と、発声で乾杯。和やかに歓談が進められ、特別会員石原武志氏（東海プラスチック工業）の中締めで閉会となった。

平成27年度新役員

▽会長 = 瀨瀬英幸(交告プラスチック加工)

▽副会長 = 児玉真弥 (三扇化学)

▽理事 (会計) = 鷺見圭一 (鷺見化工)、同 (書記) = 中村嘉久 (佐野屋産業)、同 = 内田直志 (内田化成)、宇佐美義則(ウサミ化成)、澤田俊也 (桂化学工業)、原大輔 (原製作所)、原田繁樹 (中部エクストロン)、福岡寿郎 (名豊化成)、平松三千将 (ニットウ)、柄谷周作 (東海化学工業)、伊勢村雄吾 (千代田合成)。

▽監事 = 久留健司 (化研) (敬称略)

NEW NEX シリーズ

次の世代につなげるために!

NISSEI

射出成形機・金型・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■東海営業所 / 〒485-0039 愛知県小牧市外堀 2-167 TEL(0568)75-9555(代)
■岡谷出張所 / TEL(0564)52-1430 ■三重出張所 / TEL(059)272-4065
■本社・工場 / 〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条 2110 TEL(0268)81-1050

射出成形機とホットプレス機の製造・販売

射出機の「^{いま}現在」を創り、
「^{これから}未来」を変えていく。



株式会社 **名機製作所**

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL (0562)47-2391(代) FAX(0562)47-2395
<http://www.meiki-ss.co.jp>

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

4月15日（名古屋市工業研究所） 28名

(1) 事務局より、平成26年度決算、平成27年度予算案について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案通り、全員一致で承認。

(2) 平成26年度通常総会、第10回優秀従業員表彰式、記念講演会の実施要領について、表彰者が14名と多いため、開始を2時30分にしたと説明があり承認された。

(3) 現在までの中部日本プラスチック職業訓練校の申込状況は養成6名、1級8名、2級45名で、17日入校式を開催すると報告。

(4) その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告。

▼平成26年度 通常総会

5月26日（名古屋国際ホテル）〈1P～2P参照〉

▼総務委員会

4月10日（名古屋市工業研究所） 8名

(1) 4月理事会に上程する議案について討議。

▼文化広報委員会

5月8日（名古屋市工業研究所） 9名

(1) 第111号の反省及び第112号の企画・方針について検討した。

[全日本プラスチック製品工業連合会]

▼事務局会議

3月25日（横浜アソシアホテル）

(1) 4月の理事会及び6月の総会の議題などについて検討した。

▼第177回理事会

4月17日（大阪あべのハルカス）

(1) 第54回通常総会に上程の決算、予算などの議案が承認された。

▼第54回通常総会

6月4日（犬山ホテル）

〈6P参照〉

▼中央技能検定委員会

5月8日（中央職業能力開発協会） 児玉委員

(1) 技能検定制度について

(2) 試験問題の作成方針・分担について

告 知 板

【事務所移転】

▽正会員 第3支部 マルホ産業(株)

〒494-0003 愛知県一宮市三条字中33

TEL 〈0586〉 62-2280 FAX 〈0586〉 62-3151

【社名変更】

▽正会員 第4支部 (株)H.M.E (旧(株)ウルマ)

〒444-1324 愛知県高浜市碧海町1-1-1

TEL 〈0566〉 54-5416 FAX 〈0566〉 54-5417

【慶事】

▽正会員 第6支部 中部エクストロン(株)代表取締役社長原田正道様のご子息繁樹様が5月31日ご結婚されました。

【訃報】

▽正会員 第6支部 (株)タイセイプラス 監査役後藤鉦一郎（協会会長）様のご母堂きみ子様
が4月13日ご逝去されました。

▽正会員 第8支部 (株)西浦化学 会長 牧原清二様が4月12日ご逝去されました。

▽正会員 第4支部 (株)大和電化工業所 元代表取締役社長 杉江嘉信様が5月13日ご逝去されました。

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料

 **睦物産株式会社**

〒450-0002

本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号

TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346

支店：東京・大阪 営業所：静岡

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中区新栄町2丁目13番地

(栄第一生命ビル)

TEL (052) 953-8411

FAX (052) 953-8417